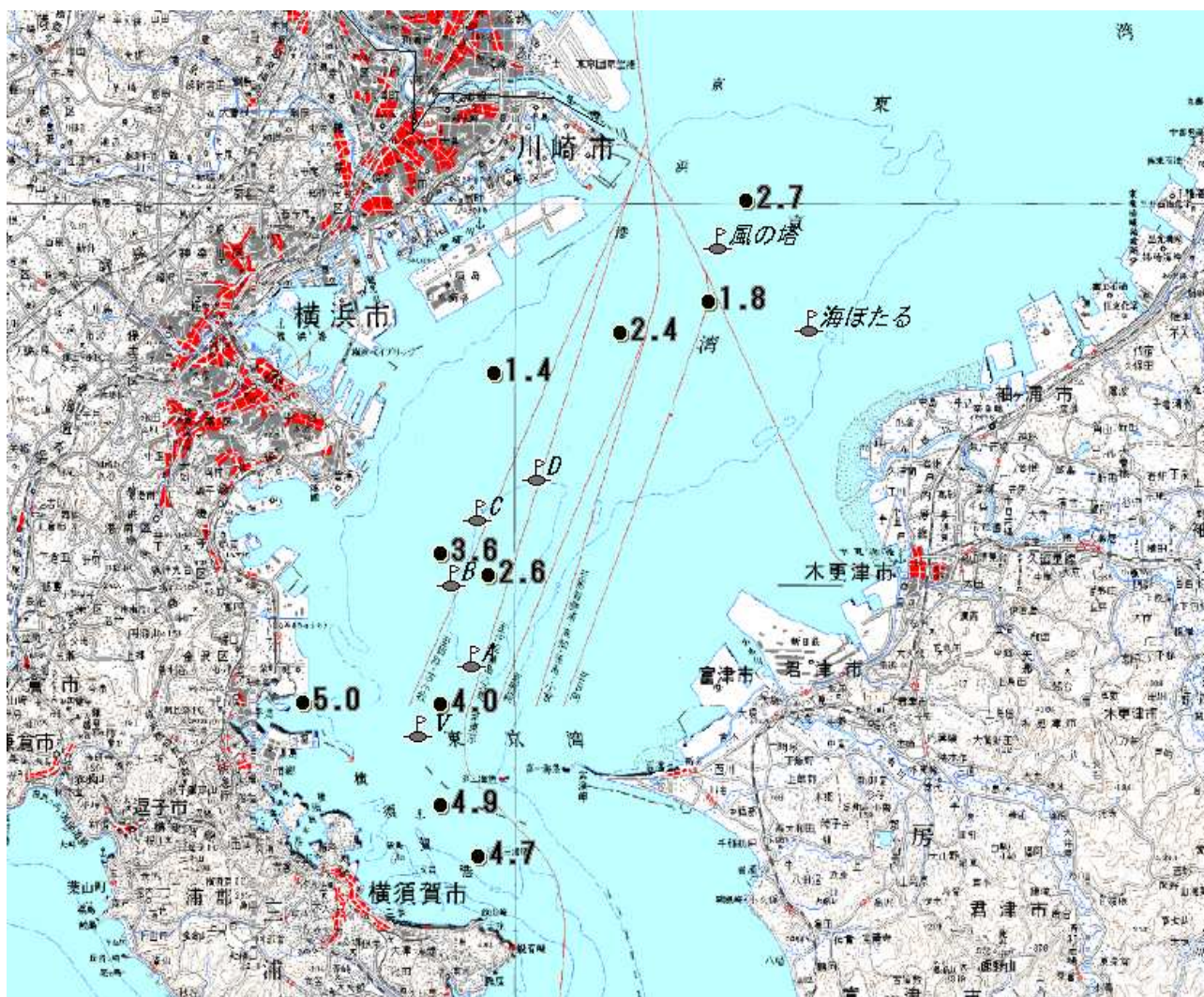


# 東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター  
2005/07/13

柴漁業研究会が横浜市漁協柴支所の浜文丸により東京湾調査を実施しました。

- 表層と低層の水温差は6～9℃ぐらいです。
- 中ノ瀬より北の海域では貧酸素水塊 (≦2.5ml/l) が分布し、底層の溶存酸素量が低くなっています。
- 中ノ瀬以南の海域では、外洋水の浸入とみられる高塩分水が底層に分布し、溶存酸素量は高めです。
- 柴漁港内では4.7ml/l、マアナゴの活け場では5.0ml/lでした。



底層の溶存酸素量 (ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター  
資源環境部  
電話 046(882)2313